



船橋市議会議員

みっはし

(37歳)

三橋さぶろう

学校トイレの改修へ前進

11月16日(月)より第四回船橋市議会定例会が始まり、27日(金)に一般質問で小中学校のトイレ洋式化などについて質問させていただきました。その内容を要約してご報告いたします。(市議会は12月18日まで)

【質問1】(三橋)

各小学校のトイレ洋式化率を調査し、小栗原小が80%以上、市場小と宮本小が70%以上と洋式トイレ率が非常に高い一方で、高根小、高郷小、八木が谷小、八木が谷北小の4校は10パーセント未満です。小学校のトイレ洋式化率はものすごく差が激しく、アンバランスで不公平を感じます。どの学校をいつの時期に改修するかなどの計画はあるのでしょうか？特にトイレ洋式化率が10パーセント未満の学校はすぐにでも工事した方がよいと思いますが見解を伺います。

【答弁1】(管理部長)

トイレ改修は床のドライ化、配水管の交換、便器を洋式に変更するもので、建築後の経過年数、ドライ化工事の実施状況及び洋式化率等を勘案し、順次改修を進めます。ご指摘の洋式化率の低い学校につきましては平成29年度までに各学校1系統は改修が終了する予定。これにより29年度末までの小中学校の洋式化率は、現在の約30%から約40%になる予定です。(約346個が洋式トイレに改修される計算)

裏面へ続く

三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県生まれ(37歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業後
株式会社カネボウ勤務
江東区健康スポーツ公社勤務
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 当選
・文教委員会 ・広報委員会 ・民主党会派
- 特技: クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ
2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 家族: 妻、息子(3歳)

(前面から)

【質問2】(三橋)

いくつかの学校を視察させていただきましたが、せっかく洋式便器に取り換えられているのに節水能力が高くない便器がついているケースがありました。節水能力が高い便器は値段が高いため、工事費を抑えるために安い便器を使ったことが原因かと思えます。しかし、高価であっても節水能力が高い便器を取り付けた方が水道料金、下水道料金が抑えられ結果的には経済的に大きな効果を生み出します。この節水タイプの洋式便器を積極的に導入した方がよいと思えますが、ご見解を伺います。

【答弁2】(管理部長)

改修に際しましては予算の制約もございますが、できる限り節水性能の高い便器を採用してまいりたいと考えております。

【質問3】(三橋)

多目的トイレの設置も早急にお願いします。多目的トイレが設置されているのは中学校27校中14校と約半分しか設置されていません。小学校は全体の半分にも満たない54校中23校にしか設置されていません。さらに当然、多目的トイレが設置されていると思われる特別支援学校ですが、金堀校舎では多目的トイレが設置されていません。

そこでお尋ねいたします。市立学校への多目的トイレ設置について市のお考えをお聞かせください。

【答弁3】(管理部長)

学校は障がいをもつ児童・生徒をはじめ、小さいお子さんを連れた保護者や高齢者の方等も来校されますので、多目的トイレの設置は必要であると考えております。トイレのドライ化等の改修の際に併せて全校へ多目的トイレの設置を計画しております。

今回の質問では、学校トイレだけでなく市の施設についても節水能力が高い便器への取り換えも要望させていただきました。また、多目的トイレはLGBT(性的少数者)の方の使用も想定されることから早期の設置を市に求めて行きます。

三橋さぶろう事務所

〒274-0063 船橋市習志野台4-10-12 1階

新京成線 習志野駅から徒歩4分。 駐車場はございません。

電話: 047-402-2810 FAX: 050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

HP: <http://mituhashisaburo.jp>

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。